



令和2年1月30日

日頃からの火山噴火への備え ～駒ヶ岳火山噴火対応図上訓練を開催～

函館開発建設部では、駒ヶ岳火山噴火における災害対応の充実強化を図るため、防災関係機関と連携し、DIG方式※による図上訓練を下記のとおり開催します。

この訓練は、各関係機関の災害対応項目や役割分担等の確認や課題抽出について、タイムラインによる整理をイメージして行うことで、関係機関相互の連携強化並びに地域防災力の向上を図ることを目的としています。

記

- 1 開催日時 令和2年2月6日（木） 13:00～16:30
- 2 開催場所 森町消防防災センター
(茅部郡森町字森川町280-4)
- 3 訓練概要 別紙のとおり
- 4 その他 取材を希望される方は、前日2月5日（水）までに工務課 流域計画官へ連絡をお願いします。
災害など不測の事態が発生し中止する場合は、当部からお知らせします。

※ Disaster（災害）、Imagination（想像力）、Game（ゲーム）の略

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 函館開発建設部

工務課 流域計画官 ^{みさかわ}三佐川 剛昌（電話番号 0138-42-7604）

工務課 課長 ^{こんの}今野 秀一（電話番号 0138-42-7604）

函館開発建設部ホームページ <https://www.hkd.ml.it.go.jp/hk/>



【別紙】

令和元年度 駒ヶ岳火山噴火対応図上訓練概要（予定）

《訓練目的》

駒ヶ岳の噴火を想定し、平常時の備えや事前対策、噴火後の防災対応行動について、「いつ」、「誰が」、「何をするか」、各機関の連携を含め時系列的に確認を行う。

《参加予定機関》

渡島森林管理署、函館地方气象台、渡島総合振興局、北海道警察函館方面本部、森警察署、函館中央警察署、森町、七飯町、鹿部町、森町消防本部、南渡島消防事務組合、函館海上保安部、室蘭開発建設部、函館開発建設部

《訓練スケジュール》

- 1 開 会【13:00～13:10】
開会挨拶及び訓練目的、進行スケジュールの説明
- 2 話題提供【13:10～13:40】
関係機関からの話題提供
- 3 図上訓練（DIG訓練及びタイムライン検討）【13:40～16:10（休憩含む）】
 - （1）訓練の進め方
 - （2）ステージ：平常時から噴火（水蒸気噴火）発生後数日まで
- 4 講 評【16:10～16:30】



昨年度の訓練の様子